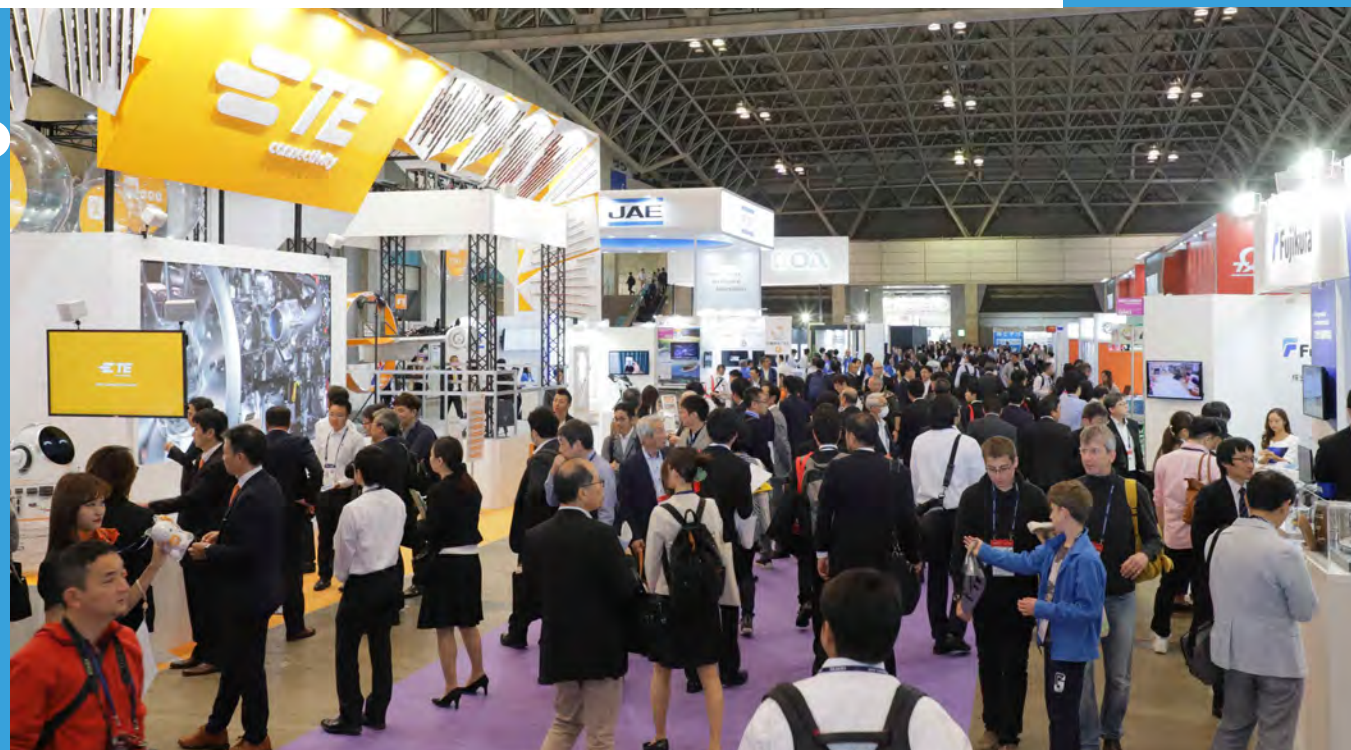


3年ぶり リアル会場への期待

幕張メッセとオンラインでの2会場同時開催!



幕張メッセ

10.18 Tue から 10.21 Fri まで

18日から21日までの4日間、CEATEC 2022が開催される。エレクトロニクス業界内外からの大きな期待を背負い、実に3年ぶりのリアル開催展が千葉の幕張メッセに帰ってきた。経済発展も社会課題も解決に導く「Society5.0」の実現を目指し、あらゆる産業・業種の人と、技術・情報が集結し、「共創」によって未来を描いていこう。この開催趣旨の通り、社会・暮らしを支える電子部品、デバイス、AIなどのIT・エレクトロニクスの最新技術・情報が、我々を近未来へと導いてくれる4日間となる。主催の電子情報技術産業協会(JEITA)はこのCEATECを単なる展示会ではなく、未来への新たな指標を示す国際イベントとして、その成長を支えてきた実績を持つ。今年は特に、3年ぶりのリアル開催と、オンライン会場も用意したハイブリッド型展示会を運営するにあたり、出展者・来場者だけではなく、ともに近未来を創造する全てのプレーヤーに向けて、新しい体験・コミュニケーションの場を提供していく。1個の部品、一つのIT構想。これらが金融、流通、医療、地球環境、エネルギー産業のあり方を変え、我々の生活・未来を大きく変える。各社が満を持して披露する未来が決して遠くない未来で実現する軌跡を、会場で体感して欲しい。

CEATEC 2022

オンライン

10.1 Sat から 10.31 Mon まで

主催者に聞くリアル・オンラインを駆使した展示会めぐり

実物の迫力 リアル会場の醍醐味

3年ぶりに幕張メッセで開催する「CEATEC 2022」。なんといっても目玉は、リアル会場で実際に出展者の展示を見られること、ブースにて直接対話できることに尽きます。注目は特別企画の「パートナーズパーク」。「デジタル田園都市」をテーマに掲げ、共創による新たな社会や暮らしの実現を目指し、アマゾン ウェブ サービス ジャパンや日本マイクロソフト、METaverse EXPO JAPAN 2022、北良などの多様な企業・団体が複数のパートナーとともに参画します。また、半導体やスマートホームなど社会課題解決や市場創出に向けた取り組みの紹介もあります。メタバースなどの最新のテクノロジーを活用して描く、ウェルビーイングやサステナビリティ、MaaS(乗り物のサービス化)などの未来像をパートナーズパークで体験ください。もちろんそれ以外の展示エリアも見逃せません。富士通やシャープ、日立製作所、三菱電機、NEC、ソニーグループ、東芝、京セラ、TE Connectivityといった企業によるトータルソリューションの展示、さらにはアルプスアルパイン

や村田製作所、TDK、太陽誘電などのキーテクノロジーの展示は、トレンドを見極めるためにも必見です。各出展者の趣向を凝らした展示にご期待ください。

時間・場所の制約を超えて オンライン会場

今年は初のハイブリッド形式での開催です。幕張メッセ会場に先駆けて、今月1日からオンライン会場がオープンしています。CEATEC 2022の公式サイトから来場事前登録をすると、幕張メッセ会場とオンライン会場の両方の登録が一度で完了します。オンラインではカーボンニュートラルやDX、モビリティや5G、AIなどがテーマの100本以上のコンファレンスがオンデマンド形式で配信されており、お好きな時間にお好きな場所から何度でもご覧いただくことができます。また、アドビやエレコム、エプソンダイレクトやグーグル・クラウド・ジャパン、フジクラ、JTBなど、オンライン会場限定で展示をしている企業・団体もありますので、幕張メッセにお越しになる方も、そうでない方も、CEATEC 2022のオンライン会場をお見逃しなく!

人と企業、全てが繋がるCEATECの強みとは

CEATECは新たな発見があり、人と人、企業と企業のつながりを生み出し、共創に向けて動き出す場です。業種・業界の垣根を越えて、多種多様な出展者、来場者がこの場に集まり、各出展者の共創事例や社会課題解決に向けた取り組みが多数披露されます。せっかく幕張メッセを訪れたのに時間が足りなかった! 見忘れたブースがあった! とならないために、来場前にオンライン会場を訪れていただくことをおすすめします。幕張メッセに展示ブースを構える多くの企業・団体はオンライン会場においても情報発信をしていますので、事前に計画を立てるのにぴったりです。特に「スタートアップ&ユニバーシティ」は国内外のスタートアップが多数集結していることから、先にオンライン会場で気になる出展者や出展内容を確認し、デジタルマップにて見学したいブースの位置を事前にチェックしておく、幕張メッセにて効率良く見学ができるのではないかと思います。主催者として、多くの皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

教えてくれたのは

電子情報技術産業協会 CEATEC推進室長 吉田 俊さん



幕張メッセ会場へのご来場および、オンライン会場へのアクセスについて
ご来場前に必ず CEATEC 公式 Web サイトより入場事前登録をお済ませください。
→ www.ceatec.com



ENGINEERING A SUSTAINABLE FUTURE

持続可能な未来を創り出す

TE Connectivityは、2022年10月に開催される「CEATEC 2022」に、「Engineering a Sustainable Future(持続可能な未来を創り出す)」をテーマに出展します。「トランスポート」「インダストリアル」「コミュニケーションズ」業界に向けた最新のコネクティビティおよびセンシングに関するトータルソリューションを紹介します。特に、環境に配慮した電動化イノベーションの促進や、再生可能エネルギーの推進に向けた、より安全・効率的で持続可能な未来の実現に貢献するテクノロジーとソリューションを提案します。

タイコ エレクトロニクス ジャパン合同会社

本社: 神奈川県川崎市高津区久本3-5-8
TEL 044-844-8111 (大代) 044-844-8052 (カスタマーサービス)
© 2022 TE Connectivity. TE Connectivity, TE, TE Connectivity (logo) and EVERY CONNECTION COUNTS are trademarks.

CEATEC期間中に、TEのリアルブースにご来場いただいた皆様へ、抽選で「TEオリジナルサステナビリティ ハロウキティぬいぐるみ」をプレゼントします。



CEATEC
2022

CEATEC 2022
2022.10.18 (Tue) ▶ 10.21 (Mon)
トータルソリューション HALL 7 小間番号:T042



一步先の未来をセンシング

光でつなぐ コーデンシ

触れずに操作、
非接触センシング!

自己気流方式
ほこりセンサ

サーモパイル
センサ

測距センサ

空中押しボタン

空間入力
モジュール

空気、温度、位置等の
環境センシング!

CEATEC ONLINE コーデンシ ダイレクトリンク
展示会情報 リアル出展ブース位置: K069

社名: コーデンシ株式会社 連絡先: 0774-20-3559 住所: 〒611-0041 京都府宇治市横島町十一の161

azbil
人を中心としたオートメーション

あすみる、 アズビル。

オートメーションで未来を描く

アズビルは、計測・制御技術を通して、安心・快適の実現と地球環境に寄与してきました。これからも、お客さまに寄り添い、お客さまの現場における価値の創造により、持続可能な社会の実現に貢献します。

アズビル株式会社

ニューズアッチラボ
in CEATEC 2022

出展企業インタビュー

CEATEC 2022 Another Story

オンライン (Vimeo) 視聴無料

注目企業のポイントをチェック

CEATEC 出展企業の技術・製品について
日刊工業新聞社が担当者にインタビュー。
産業メディアならではの独自視点で
「新たな視点」や「気づき」、価値ある情報を
お届けします。

配信 **10.21 金** まで

主催: 株式会社日刊工業新聞社 協力: TE Connectivity、株式会社東芝
URL: <https://ceatec2022.nikkan.co.jp/> 詳細・視聴はこちら ▶

CEATEC 2022 出展ブースピックアップ

クリックして企業ブースへ
アクセスできます。

アズビル
アズビルはスマートスタートによるDXを推進するクライアントのために、手書き記録をデジタル化し、管理業務を効率化する「現場でつくる作業記録サービス」を出展する。プログラミング知識がなくともパソコン上でのドラッグ&ドロップといった簡単な操作で必要なツールを選び、作業記録アプリの操作画面を簡単に構築し、検査・点検記録をデジタル化できるサービスだ。従来は手書きで行われていた製造時の工程内検査、ラインの巡回点検、装置の修理記録、各種日報の申し込みなどの多様な業務を、同ツールでデジタル化でき、業務の効率化、データを活用した改善などに役立てることができる。また、製造業で課題とされている「現場におけるノウハウの可視化」を支援する技能継承サービスも展示する。

コーデンシ
コーデンシは、光半導体製品の開発、生産、販売に取り組み、フォトインタラプターや光学式エンコーダなどの光センサー分野では多種多様な製品群を有しているメーカー。空気中のホコリや物体の温度などを見える化させる空間センシングでは、ほこりセンサーやサーモパイル温度センサーを開発。また、新型コロナウイルスにより非接触操作のニーズが増える中、赤外線測距センサーを応用した非接触操作デバイスの開発に注力している。飲食店、公共空間、アミューズメント施設などで、「触れず」に楽しく情報入力ができるソリューションとして提案している。今年は創業50周年。「創造的進化で限らない発展」に努め、今後も社会に役立つ製品を開発していく。

日本航空電子工業
日本航空電子工業 (JAE) は電気自動車 (EV) 普及の黎明期である2010年当時からEV充電用コネクタ「KWシリーズ」の開発に取り組み、これまでCHAdeMOおよびCCS Type-2規格に適合するコネクタを製品化している。KWシリーズは、狭いスペースでも設置可能な小型化、老若男女を問わず容易に利用できる取り扱性、より速い充電を可能にする電流容量の増大など、多様なニーズに対応する。また、世界各地の安全規格認証を取得しており、ワールドワイドで使用が可能だ。
同社は、取り扱いの安全性や容易性、耐環境性などの品質を徹底して追求した「強さと品質の高さを兼ね備えたEV充電用コネクタ」を「Powerlance」ブランドとして展開しており、今後も多様化するニーズに応えていく。

TE Connectivity
TE Connectivityは「Engineering a Sustainable Future (持続可能な未来を創り出す)」をテーマに出展。「トランスポーター」「インダストリアル」「コミュニケーションズ」業界に向けた最新のコネクティブティおよびセンシングに関するトータルソリューションを紹介する。特に、環境に配慮した電動化イノベーションの促進や、再生可能エネルギーの推進に向けた、より安全・効率的で持続可能な未来の実現に貢献するテクノロジーとソリューションを提案する。同社は「つながる世界」を可能にする高度に設計されたコネクタやセンサーを通して、高い信頼性と耐久性を追求し、顧客が抱くアイデアを現実のものへと導いてきた。グローバル企業としての情報・知識・技術・人材を最大限に発揮した付加価値の高いソリューションが強みだ。

CONNECTED SOCIETY

世界の人々が相互につながる健康的で快適な社会

SAFE MOBILITY

安全・安心なモビリティ社会

INDUSTRIAL INNOVATION

効率的で安全な生産活動

CEATEC 2022

10月18日(火)~21日(金) 10:00~17:00
ホール5 キーテクノロジーエリア No.K004

CLEAN ENERGY

環境にやさしいエネルギー社会

AIR, SPACE AND OCEAN

航空・宇宙・海洋フロンティアの開拓

未来へつなぐ 技術でつなぐ

最新情報はここから
<https://www.jae.com>

<p>Connected Society</p> <p>WP16RS Wave-stack™ 高速伝送・0.35mmピッチフルシールドタイプ</p>	<p>Safe Mobility</p> <p>MX74 車載イーサネット100BASE-T1対応</p>	<p>Clean Energy</p> <p>KW02C 電気自動車充電システム用</p>	<p>Industrial Innovation</p> <p>MA01 高速伝送・フローティングタイプ</p>	<p>Air, Space And Ocean</p> <p>JFB-100 ドローン用フライトコントローラー</p>	<p>FLEX CONVERT</p> <p>静電センサ 一枚のフィルムセンサで非接触/タッチ/感圧操作を実現</p>
---	--	--	---	--	--

カスタマサポートグループ TEL 03-3780-2717 FAX 03-3770-3869

本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-21-1
国内営業拠点 仙台・宇都宮・東京・豊田・大阪・福岡
国内生産拠点 昭島(東京)・弘前(青森)・新庄(山形)・上野原(山梨)・松川(長野)・福井(福井)
海外拠点 アメリカ・メキシコ・イギリス・ドイツ・フランス・イタリア・スウェーデン・フィンランド・シンガポール・フィリピン・香港・台湾・中国・韓国

Connectors & Sensors
航空電子
www.jae.com

JAE